



みなみおか

第13号
2018.10.24
発行



すっかり、秋になりました！

台風で延期になった運動会で始まり、翌週には 50 周年式典…とあわただしく過ぎ去ろうとしている 10 月！9 月は、休校や祝日があり週 4 日登校が続いていたので、なかなか生活リズムも整わず、ぐったりとしている子ども達の多い 10 月でした。ようやく、今週あたりから朝のあいさつの声も大きくなり、活気が戻ってきた感じがします。学習やスポーツに最適な秋、食べ物がおいしいのも秋…そして、これから少しずつ南丘小を囲む木々が色づき始めます。

10 月の朝会では、免疫システムにブレーキをかける仕組みを発見、それをがん治療に応用する治療法を開発し、ノーベル生理学・医学賞を受賞された京都大学名誉教授の本庶佑さんの受賞会見の言葉「…略…研究者になるということにおいて一番重要なのはやはり何か知りたいという、思うというか、不思議だなという心を大切にすること。それから、教科書に書いてあることを信じない、と常に疑いを持って、ほんとはどうなっているのだという心を大切に。つまり自分の目でものを見る、そして納得する、そこまで諦めない、という若い、

6 年	玄武岩について
6 年	地震について
6 年	スポーツドリンクのなぞ
6 年	海水濃度調査
5 年	花火のひみつ
5 年	ヨットの不思議
5 年	食虫植物の生態
4 年	紫キャベツで色の変化を調べよう
4 年	浮力のふしぎ・浮くもの沈むもの
4 年	水に浮いた 1 円玉のひみつ

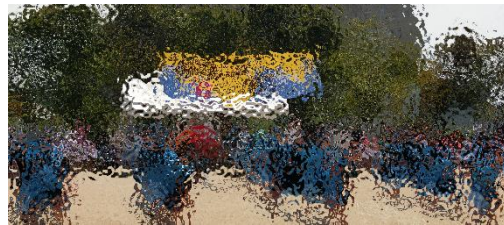
小中学生が研究の道に志して欲しいと思います。…略…」を紹介し、自ら学ぶことが楽しい小学生になってほしいと話しました。学ぶことは楽しいです。でも、何事もそうですが、させられていると感じている間は、何をやっても面白くなく、退屈してしまいます。学校での授業も、受動的（させられている）であると面白くありません。ぜひ、能動的（自ら進んで、意欲的に）に取り組んでほしいと思います。

今年、夏休みに自由研究に取り組んだ子ども達がありました。その中で優秀だった

作品を第 64 回理科展に出品し、優秀賞を受賞しましたので、その研究内容のみ紹介します。これからの参考にしてください。



運動会 ありがとうございます！



平日開催にもかかわらず、たくさんの保護者や地域の皆さま、お忙しい中参観下さりありがとうございました。9 月は雨が多く練習も十分でなかったのが心配でしたが、子ども達がとても良く頑張ってくれたので、素晴らしい思い出に残る運動会になりました。それぞれの学年が、50 周年に

ふさわしい演出でしたので、いつまでも心に残ると思います。1 年生は毎年個人走 40 メートル走なのですが、今年は 50 周年を祝って 50 メートルを走り切りました。4 年生は、なわとびの素晴らしい演技の後、ことばで 50 周年を祝ってくれました。



終わってから、校門のところで PTA の方々と一緒にお礼を言いながら見送っていたのですが、たくさんの保護者のみなさまが



「素晴らしい運動会だった」「感動して、胸が熱くなりました」「初めての小学校の運動会でしたが、どの学年も見ごたえがあり、一日楽しませてもらいました」「先生方、お疲れ様でした」と声をかけてくださいました。とても嬉しく思いました。ありがとうございました。

運動会などの行事は目標が明確ですので、子ども達はその目標に向かって日々精一杯の努力を重ねます。できなかったことができるようになったり、友だちを助け合って頑張ったりと様々な経験をします。その結果をいろいろな方から評価していただくこと、特に褒めていただく子ども達はぐんと成長します。南丘小学校の子ども達も同様で、この運動会で随分成長しました。やればできる、という自信をつけて、また次の目標に向けて頑張らせたいと思っています。

25 日・26 日は人権参観・懇談があります！

お忙しいとは思いますが、子ども達の日頃の様子を参観ください。よろしくお願ひします。